

白一輪ギク「白粹」の開発

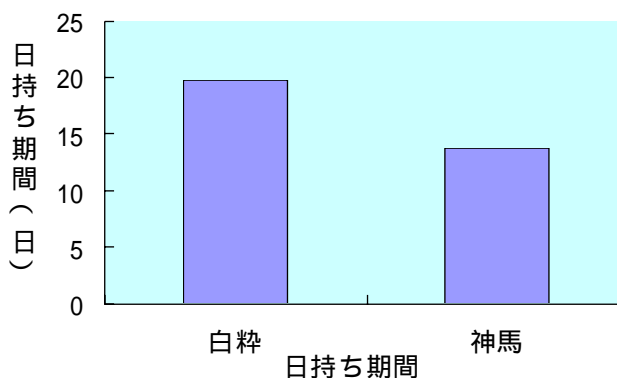


愛知県農業総合試験場では、県内キク生産者の多くが所属している愛知県花き温室園芸組合連合会きく部会と共同で、実用性の高い白一輪ギク品種の育成に取り組み、10～6月に出荷する秋ギク品種「白粹」を開発しました。

「白粹」は生育が良く、純白な形の良い大きな花が咲き、草姿・茎葉のバランスが良い等の特徴があり、更に水揚げ、花持ちも良い品種です。なお、栽培環境が大きく異なる10月から6月の間、品質の良い切り花が出荷できます。

品種の特性

- ・自然開花（季咲き）は10月20日頃です。
- ・花色は純白で、形の良い花が咲きます。咲き始めには花の中心に緑色が残り、清潔感があることも特徴です。
- ・草姿のバランスがよく、茎の伸長性に優れています。
- ・水揚げ、日持ちが良い品種です。
- ・10月から6月まで安定した品質の切り花が出荷できます。



観賞条件：気温25℃、湿度60%、12時間照明

栽培管理

栽植密度

植え込み本数は130本/3.3m²を基準とし、施設の立地条件や畝幅に合わせて調整します。

日長操作

定植から消灯まで深夜4時間の電照を行います。10月出荷及び5～6月出荷では、消灯から開花までシェードが必要で、日長時間は11時間から11時間30分を基本とします。

温度管理

夜温は、適温の下限値が14℃程度と推察されるため、この温度（実温）を下回らないように管理します。なお、花芽分化期には、やや高めの温度を必要とするので、16℃以上に保ちます。

昼温は、全期間を通じて20～28℃で管理することを基本としますが、冬季の花芽分化期は20～25℃のやや低めで管理し、茎葉が軟弱になり徒長するのを防ぐため換気を確実にを行います。ただし、最低夜温以下に下げないように注意します。

再電照

再電照は、総ほう形成前期（3期）から後期（4期）の時期に開始します。花芽分化は、温度や養水分管理などによってその進行程度が変化するため、再電照の開始日は花芽の発達段階を検鏡により確認して決定します。再電照は暗期中断3時間の3日間処理を基本とし、条件によって日数を操作します。なお、9月10日以前の消灯では必要ありません。

わい化剤処理

花首の伸長を抑えるダミノジット（ビーナイン）散布は、わい化効果が、「神馬」と同等かやや高い（「精興の誠」よりも効果が高い）ことを考慮して行います。消灯後10日頃の処理は、管状花が増加するため行いません。

生育ムラ防止対策

元親株（親株の親）は、十分に低温（自然低温に1月下旬まで）に遭遇させたものを用います。親株は早めに更新し、老化した親株からの採穂はやめましょう。切り花の生育や品質の不揃いを招く原因になります。

本ぼ定植後は、土壌水分が過多にならないように管理し、根の発育、肥料成分の利用効率を高めます。また適度な換気に心がけ極端な換気は行いません。

二度切り栽培

・ジベレリン処理

休眠が比較的浅いので、処理効果は高い。

処理回数は2回とし、処理濃度は適用範囲の最低濃度を原則とします。

・初期生育の促進

用いる芽は、地際近くから発生している吸枝を基本とします。

初期の高温管理（蒸し込み）は、1作目終了と同時に行い、低温には遭遇させないようにします。

・日長管理

3月1日以降に消灯する作型は、シェード栽培とします。

病虫害対策

白さび病、アブラムシ、アザミウマ、ハモグリバエ、ハダニ等の発生に備えて定期的な防除に心がけて下さい。

その他管理上の注意点

消灯後発蕾までの期間に葉焼けがおきる場合があるので、この期間は施設内の空気の流れを促進するよう十分な換気を行います。曇雨天が続いた後の晴天は特に注意し、適宜に遮光等も組み合わせるとよいでしょう。

冬季の軟弱徒長は葉枯れ症状等の生理障害の原因になるので、昼温の適正管理の遵守と土壌水分が過多にならないように注意します。



作 型

作型	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
10月 出荷								—	—			
11, 3月 出荷	—	—						—	—	—	—	
12, 4月 出荷			—	—					—	—	—	—
1, 5月 出荷	—	—	—	—	—					—	—	
2, 6月 出荷		—	—	—	—	—					—	—

定植 消灯 シェード開始 シェード終了 収穫

栽培許諾

愛知県と愛知県花き温室園芸組合連合会きく部会が共同で品種登録出願しており、栽培には許諾契約が必要です。



編集・発行

愛知県農業総合試験場

〒480-1193 愛知県愛知郡長久手町大字岩作字三ヶ峯1-1

TEL 0561-62-0085 内線 323 (企画普及部)

FAX 0561-63-0815

<http://www.pref.aichi.jp/nososi>